

発行所	電報 市外局番 0985
宮崎市高千穂通り1丁目1番33号	通話 部 22-3821
郵便番号 880-6570	文化 部 26-9307
	経済 部 26-9308
	環境 局 26-9300
	広告 局 26-9301
	事業 局 26-9303
	競馬 指定番号 26-9304
郵便局番号 0980-6-10521	電話 開通 26-9304
○宮崎日日新聞社	時間 間 25-2371

「シーガイア基金」可決



シーガイア支援基金の設立を可決した県議会本会議=18日午前11時半

縣議會

当面の最悪事態回避

當面の最悪事態回避

知事に重い十字架 違法性問う住民訴訟も

県政へアタマ派の上戸

倒産なら影響大

【民進党議団・総務課】

【民進党議団・総務課】可決はわれわれとしては苦戦の決断だった。シーガイアをひそかに知らないが、金を出したくないのが本意。しかし、倒産であるび、県民生活と大いに影響する。フリックブリバーの経営難止通及されど当然だ。再建できやうめみなど力を合わせる必要で、今後は事業を守り、県議会がチエック機能を果たしていくことが大事だ。

【社民党議団・甲斐重信団長】シーガイアは本県

観光の核として重要なのが重要。つぶつてはゼロで、いたむサミット外相会合に

も影響が出がゆく、県ひいては日本の信用問題とも

いたむサミット外相会合に影響が出がゆく、県ひいては日本の信用問題とも任も大きい。経営状況を把握して基金の効果をしつかりチェックしていくかが重要。まだ三ヶ月に亘り民間に施行していく。

【民主党政團・権藤梅義会長】十一月の議案提案から時間が少ない上、問題の本質が難しくて議会内で結論が出てから配した。議員としては結論は出されたが、県民はどうだけ理解が深まつたかは疑問だ。今は

半々の態度で臨んだが、六十億円は再建のために必要な最小限と考え、賛成した。

【民進党議団・池田健二会長】観光は農林業と共に本県の重要な産業。かねてあるシーガイアが倒れたり、県全体が沈んでしま

う。サミット外相会合が他県に流れるのは事態になつたが、イメージダウンも

はなはだしい。最初は賛否も意見が分かれ、県ひいては日本の公約違反に対する反対意見もあり、支持者も反対意見もあるが理解を求める。

県民の理解疑問

【民主党政團・権藤梅義会長】十一月の議案提案から時間が少ない上、問題の本質が難しくて議会内で結論が出てから配した。議員としては結論は出されたが、県民はどうだけ理解が深まつたかは疑問だ。今は

【民進党議団・池田健二会長】赤字を解消できる見通しはない、「焼け石に水」だ。も、巨額赤字を生んだ経営責任についての言葉はない。不満が残った。

い。シーガイアが共有の財産という認識を深めたため、基金の運用をチェックし、行政、議会、県民、同僚のグループが一体となって努力したいと思う。

知事は公約違反

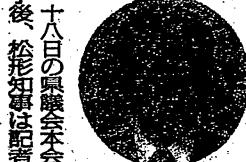
【民進党議団・前原義

会長】知事の公約違反に対する反対意見もあり、支持者も反対意見はない。基金創設で累積赤字を解消できる見通しはない、「焼け石に水」だ。も、巨額赤字を生んだ経営責任についての言葉はない。不満が残った。

「政治生命が切れる」

事業執行に不思議

に臨み、可決された「国際コベントン・リゾート基金」を運営する「県民生活振興」基金に隸属する従来の業務より贈り込んだものではないか。知事の問題は農業振興策を離れていた。一審國会日本議院で発言した「政治生命をかわる」持つてたのだ、「不思



松形知事

宮崎日日新聞 991219

る困難をしていく。

「金融事情の変化がなければ、このような支援は出さ必要はなかったか。」

知事 累積赤字が膨れたことに対する懸念を持っていました。本来、変化以前に改善努力に取り組むべきだったと思ふ。

「可決は基金参加費を請求する宮崎市と周辺の町に影響を与えるのを願う。」

知事 対象となる主たる施設は宮崎市にあるので、宮崎市には当然理解と協力がいたるものと考みてください。これから十分接觸しないのが望ましい。

十八日の眞蔵会本会議終了後、松形知事は記者会見

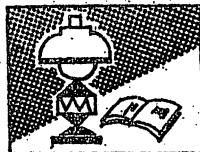
した「政治生命をかわる」

持つてたのだ、「不思

議院を離れた。

「一審國会日本議院で発言した「政治生命をかわる」持つてたのだ、「不思

社說



巨額の累積赤字を抱えて窮地に立つてゐる宮崎市の第三セクター・フェニックスブリゾートに公費六十億円を投入する計画を盛り込んだ補正予算案が十一日付の県議会で可決された。

も無視されなかつた一の「P」。
議会同は十場所になつて、基金を運
営する財団法人・富崎コンベンション
・ビルダーを議会がチェックできな
くなしにして、県による基金の直接管
理を提案した。

この対案をもつて議論が平行線にならうたのだが、財団法人に代わりて累が基金の管理をするには条例制定が伴うシステム上無理があるほか、最終的には百億円規模の基金を回して島

実験的で内容の温い論議が盛んにされたといい切れない。論議がいたゞくに長引いただけではなかつたのか。

井羅丸集

長市した理由は、抜本的な経営改善策が提示されなかつた(2)提供される情報量の乏しさ(3)県民の五七%が公的資金投入に反対している(宮崎日日新聞社の世論調査)という世論を県も議会

抜本的經營改善策を示せ

実質的に内容の濃い論議が長くされたと言いつ切れない。論議がいたずらに長引いただけではなかつたのか。

井羅丸集

長市した理由は、抜本的な経営改善策が提示されなかつた(2)提供される情報量の乏しさ(3)県民の五七%が公的資金投入に反対している(宮崎日日新聞社の世論調査)という世論を県も議会

内に血筋体へも支援の輪を広げねばならぬ。されば地方財政法に接触しなければ。議員であれど、知つて当然の常識であり勉強不足の、そちらは免れまい。調査に時間をかければ別の収穫があるかもしない。

税を振の向けて本年度二十五億円、来年度上半期十七億円、同下半期十六億円の計五十八億円が宮崎コンベンション・センターを介してシーガイアを運営するフェニックスリゾートへ補助金として支拂つること。

同社は今月中に経営改善委員会を発足させ抜本的な経営改善計画の策定に入る。しかし、実施までに約一年はか

いた。公共性の概念が採用されたか、知事が言つようじに県の出資比率が低く、責任は出資分だけといつたのがシーガイアの公共性そのものを否定するに至るものである。

公共性・公益性を支援の根柢とするには、まず県民の利益との間に因果関係がなければならぬ。県民の利益を守つてしまふ第三セクターも生き残れるのである。

た。また来年夏の九州・沖縄マーチト外相会合の準備は國、民間レベルでシーガイアを想定し色々と進んでいる。切羽詰った現実を前にしては結婚の選択しか残されていなかったのか。

平成十三年春に黒字に轉換され、眞通しだといふ。しかし、一千百戸の支援での累積赤字に対して「田舎町の支援では『焼け石に水』」といふ厳しく見方が県民の大半を占めるのは本社社員

されても仕方ないだろう。

かる。毎年、田舎の赤字を算しながら、これが終戻計算と申すと申ねて、された回社がどんな風に用意するのか迷々からうなづかぬものだ。それが前記、終戻責任をもつてしたまあの経営の継続には問題がある。

シーガイア支援基金問題

「税金投入、違法の恐れ」

市民講座で弁護士ら指摘

県が計画しているシーガイア支援を中心とした約百億円の基金創設問題について考える市民講座

「ちょうど待て、シーガイア支援基金」（日本科学生会議宮崎支部など主催）が十日夜、宮崎市であり、宮崎大の入谷賀夫好成弁護士が「シーガイアへの税金投入には公益性がない、違法の恐れが

あります。不況対策名目で、税金でバブル処理しようとしている」と

後藤弁護士は、破たんした第三セクターに約八

指摘した。

入谷助教授は「県が銀行の不良債権を減らすため

に、債務保証を約束する

よつなものだ。不況対策

名目で、税金でバブル処理しようとしている」と

指摘した。

後藤弁護士は、破たんした第三セクターに約八

指摘した。

入谷助教授は「バブル経

済で膨張したシーガイア開

発の問題点を指摘。その後

の景気低迷や主力銀行の動

向、シーガイアが実施中の

再建策などを説明。「財政

危機が進む中、六十億円を

基金に拠出するのはむづ

や」などと批判した。

後藤弁護士は、破たんし

た第三セクターに対する山

口県下関市の補助金交付

を、山口地裁が昨年六月、

違法と判断。当時の市長に

交付金八億四千五百万円の

返還を命じた判決を報告。

違法な公的資金投入に対

して県民は、住民監査請求

や住民訴訟で対抗措置がで

きねじ説明した。

参加した市民約九十分か

らば、「シーガイアの再建

はできるのか」、「将来の

展望が分からぬ」などの

意見が相次いだ。



シーガイア支援の基金構想をテーマに開かれた市民講座

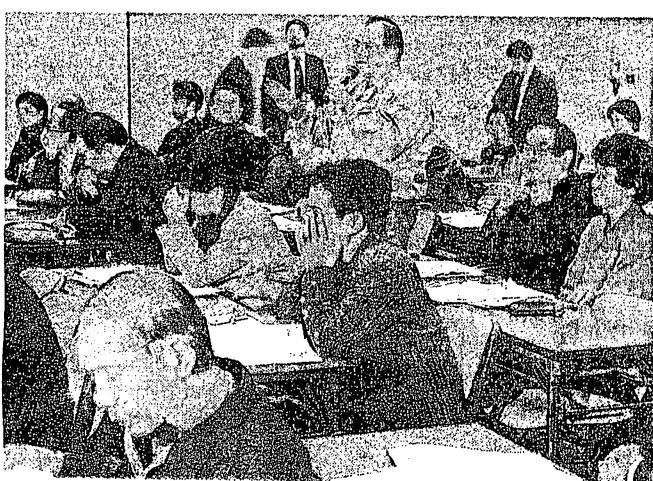
読売 991212

緊急市民講座 違法性を指摘

宮崎、90人が参加
「ちょうど待て、シーガイア支援基金」と題した市民講座が十日夜、宮崎市の宮崎中央公民館で開かれた。

日本科学者会議、青年法律家協会の各宮崎支部の共催で、一千億円を超す累積赤字を出しているシーガイアを経営する第三セクター・フェリックスリゾートの問題を論議するシリーズの第五弾。新設されるシーガイア支援基金に、県が六十億円拠出する予算案が県議会で審議されてゐるのを受けて、緊急に開いた。

宮崎大学教育文化学部の金構想」、後藤好成弁護



シーガイア公的支援に意見が相次いだ市民講座

シーガイア基金「問題あるぞ」

入谷助教授は、バブル経済で膨張したシーガイア開発の問題点を指摘。その後の景気低迷や主力銀行の動向、シーガイアが実施中の再建策などを説明。「財政危機が進む中、六十億円を基金に拠出するのはむづや」などと批判した。

ア ガイ 支 援
シ 公

反対集会や推進陳情

県民に賛否の波紋

シーガイア救援を主な目的とした総額百億円規模の「国際コンベンション・リゾートみやざき基金」案について、県民の間で賛否の波紋が広がっている。十日は公費投入に反対する市民講座、支援賛成の陳情が相次いで行われた。納税者の負担増と受け取る市民は「違法性は明りか」、景気支援基金」と題して、富崎

市中央公民館で緊急集会を開催。参加した約百人の県民からは「税金の丸投げ」「知事の責任行為」と辛口の意見が相次いだ。富崎大学の入谷義夫助教授(財政学)は「今回の支援策はスーンバンクの第一回の要件を丸のみしている上に不備を指摘した。同市の後藤好成弁護士は「手続きを怠る」と話す。裁判は情報公開訴訟でシーガイアを「公共性、公益性に背離がある」と認めた。

市中央公民館で緊急集会を開催。参加した約百人の県民からは「税金の丸投げ」「知事の責任行為」と辛口の意見が相次いだ。富崎大学の入谷義夫助教授(財政学)は「今回の支援策はスーンバンクの第一回の要件を丸のみしている上に不備を指摘した。同市の後藤好成弁護士は「手続きを怠る」と話す。裁判は情報公開訴訟でシーガイアを「公共性、公益性に背離がある」と認めた。

市中央公民館で緊急集会を開催。参加した約百人の県民からは「税金の丸投げ」「知事の責任行為」と辛口の意見が相次いだ。富崎大学の入谷義夫助教授(財政学)は「今回の支援策はスーンバンクの第一回の要件を丸のみしている上に不備を指摘した。同市の後藤好成弁護士は「手続きを怠る」と話す。裁判は情報公開訴訟でシーガイアを「公共性、公益性に背離がある」と認めた。

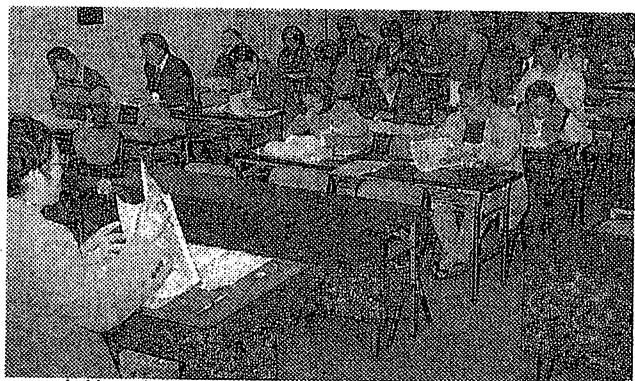
市中央公民館で緊急集会を開催。参加した約百人の県民からは「税金の丸投げ」「知事の責任行為」と辛口の意見が相次いだ。富崎大学の入谷義夫助教授(財政学)は「今回の支援策はスーンバンクの第一回の要件を丸のみしている上に不備を指摘した。同市の後藤好成弁護士は「手続きを怠る」と話す。裁判は情報公開訴訟でシーガイアを「公共性、公益性に背離がある」と認めた。

公的資金投入の問題性を指摘した報告会—10日午後、富崎市中央公民館

基金創設を齊藤議長(左)に陳情するシーガイア友の会役員

「友の会」は丸山勝雄幹事ら四人の役員が県議会を訪問され、齊藤実美議長に面会。

ちょっと待て、「シーガイア支援基金」講座



大勢の市民が訪れ熱心に耳を傾けた市民講座
「ちょっと待て、『シーガイア支援基金』」

宮大助教授、弁護士が講演

「公道性」に疑問指摘

富崎市の大型リゾート施設・シーガイア支援を主目的に県が創設を打ち出した「国際コンベンション・リゾートみやざき振興基金(仮称)」について考える市民講座「ちょっと待て、『シーガイア支援基金』」が10日、富崎市の市中央公民館であった。入谷賀夫・富崎大教育文化学部助教授(財政学)とシーガイアの経営に詳しい後藤好成弁護士が講演し、基金の「公益性」に疑問を投げかけた。【奥田伸一】

講座は日本科学者会議富崎支部と青年法律家協会富崎支部が主催。約90人が参加した。

入谷助教授は基金による補助について「特定の企業(シーガイア経営のフェニックスリゾート社)への支出手は平等性を欠く」と主張、

講座は日本科学者会議富崎支部と青年法律家協会富崎支部が主催。約90人が参加した。

入谷助教授は基金による補助について「特定の企業(シーガイア経営のフェニックスリゾート社)への支出手は平等性を欠く」と主張、

「公道性」とは「公共性」の誤りで、その性質からして「公道性」ではないと述べた。さらに法律学者が「(破たんした三セクへの)支出を可決した議員の責任も問える」と主張していることを紹介、県議会に慎重な審議を求めた。参加者からは「基金による補助でシーガイアは本当に再建できるのか」「県は基金による支援は今回限り

「公道性」とは「公共性」の誤りで、その性質からして「公道性」ではないと述べた。さらに法律学者が「(破たんした三セクへの)支出を可決した議員の責任も問える」と主張していることを紹介、県議会に慎重な審議を求めた。参加者からは「基金による補助でシーガイアは本当に再建できるのか」「県は基金による支援は今回限り

「公道性」とは「公共性」の誤りで、その性質からして「公道性」ではないと述べた。